

# 平成28年度 東京都小学校体育研究会夏季合同研究会 器械運動系領域部会

東京都小学校体育研究会 研究主題

一人一人が学ぶことの楽しさを味わい、  
進んで運動に取り組む力を身に付ける体育学習

器械運動系領域部会 研究主題

一人一人が運動を楽しく行い、できる喜びを味わう器械運動系の学習  
～固定施設・鉄棒を使った運動遊びを通して～

研究仮説

固定施設・鉄棒を使った運動遊びの学習において、児童が進んでいろいろな動きに取り組んだり、遊び方を工夫したりする学習を進めていくように指導すれば、一人一人が運動を楽しく行い、できる喜びを味わうことができるだろう。



## 【本日の講師】

中央区立泰明小学校 副校長  
村上 隆史 先生

## 【実証授業】

授業日 平成28年10月31日（月）  
場 所 江戸川区立第六葛西小学校  
（最寄駅：東京メトロ東西線 西葛西駅 徒歩8分）  
授 業 固定施設・鉄棒を使った運動遊び  
授業者 第1学年 下重 卓也 主任教諭

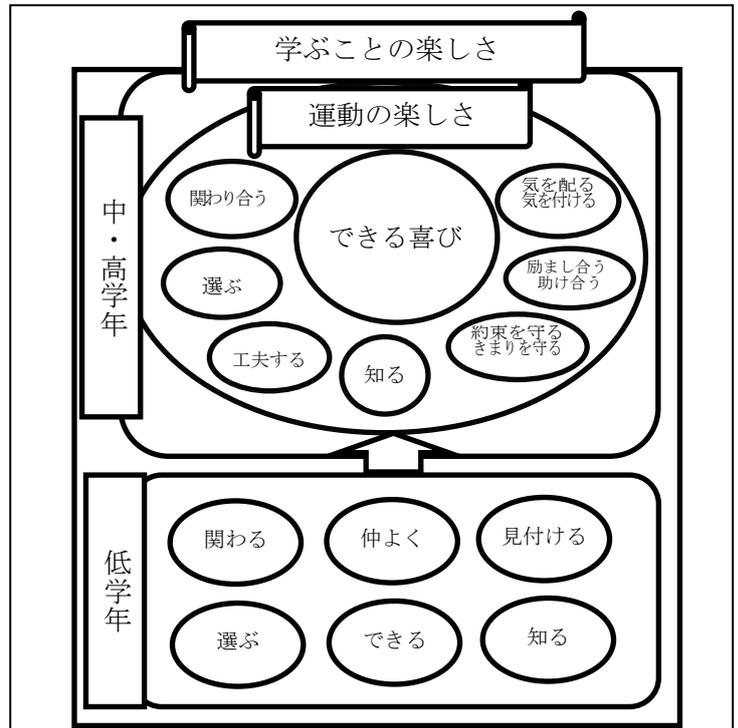
# 1 研究の構想

## (1) 器械運動系領域部会 研究主題

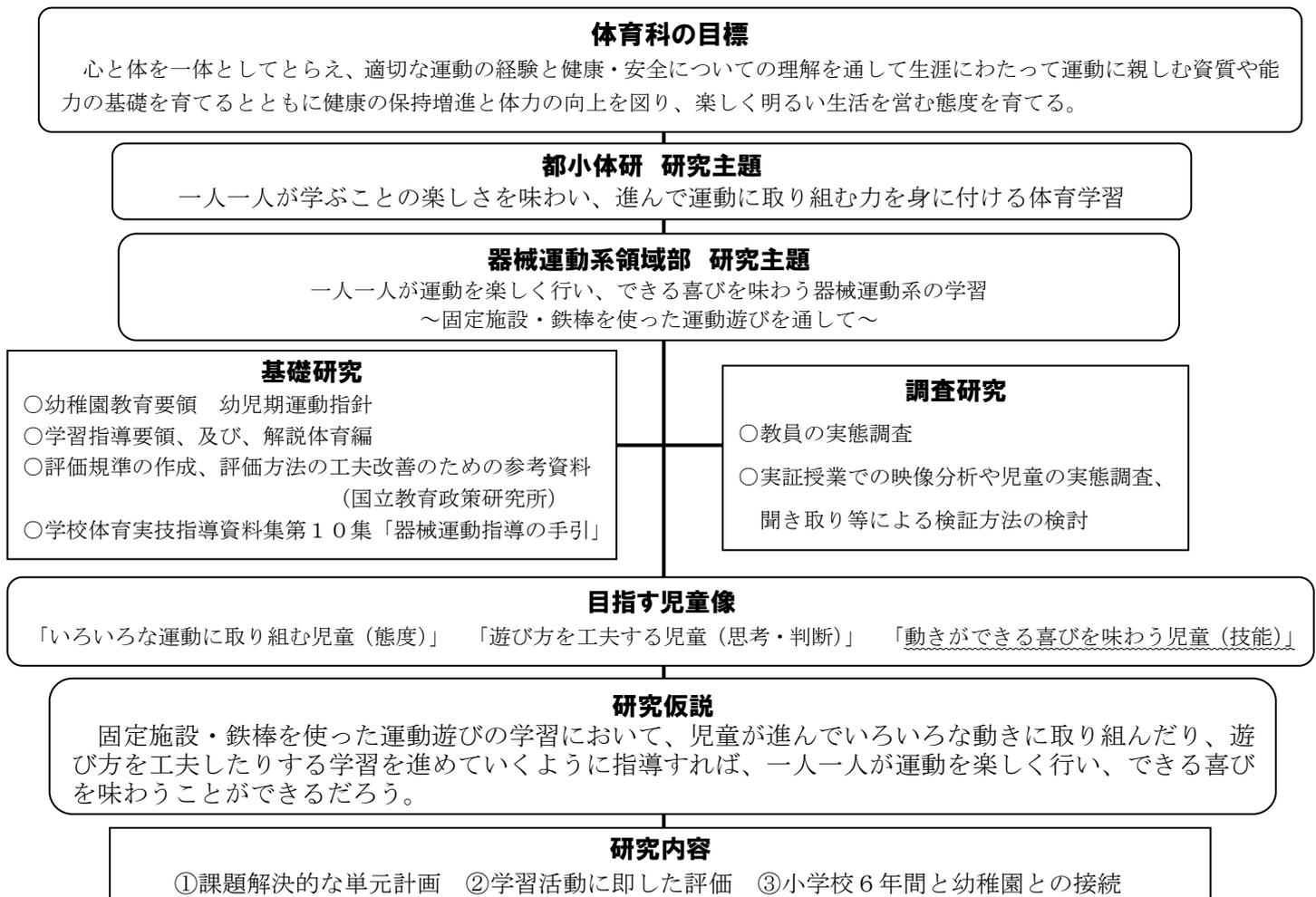
「一人一人が運動を楽しく行い、できる喜びを味わう器械運動系の学習」  
～固定施設・鉄棒を使った運動遊びを通して～

## (2) 主題設定の理由

「運動の楽しさ」の中には、「取り組む楽しさ」「工夫する楽しさ」「友達と関わり合う楽しさ」などさまざまな楽しさがある。その中でも、「動きができる喜び」をたくさん味わわせ、楽しさを広げることが、中学年以降の器械運動につながっていくと考え、本部会では重視している。これまで「できる喜び（①感覚を身に付ける②動きができる）」を主として研究に取り組んできた。今年度も都小体研では、思考・判断を重点に研究を進めているが、この「できる喜び」は、思考・判断と大きく関連していると捉えている。また、「夢中になり何度も繰り返し運動に取り組んでいる」「自分で動きを考え取り組んでいる」「友達と関わり合っている」「動きのポイントやこつを体感し、身に付けている」など運動を楽しく行う姿を大切にしていきたい。



## (3) 研究構想図



#### (4) 目指す児童像

##### 遊び方を工夫する児童（思考・判断）

- ・動きが分かる
- ・行い方が分かる
- ・動きのポイントやコツが分かる
- ・動きを繰り返す、組み合わせる
- ・友達のよい動きを見付け、友達に伝える
- ・友達の動きのまねをする

##### いろいろな運動に取り組む児童（態度）

- ・きまりを守って
- ・安全に気を付けて
- ・友達と一緒に、仲よく
- ・安心して、進んで

##### 動きができる喜びを味わう児童（技能）

- ・基礎となる感覚を身に付ける
- ・支持、ぶら下がり、逆さ姿勢、回転などの基本的な動きができる
- ・固定施設を使った運動遊びでは、ジャングルジムや雲梯等を使っての登り下りや懸垂移行、渡り歩きや跳び下り、逆さ姿勢などができる
- ・鉄棒を使った運動遊びでは、跳び上がりや跳び下り、ぶら下がり、易しい回転などができる
- ・自分の力にふさわしい動きを身に付ける
- ・友達の動きとつなぎ合わせる

#### (5) 研究内容

##### ① 課題解決的な単元計画

- ・低学年の課題解決的な学習
- ・低学年（固定施設・鉄棒を使った運動遊び）の単元計画
- ・固定施設、鉄棒を使った運動遊びの場

##### ② 学習活動に即した評価

- ・指導と評価の計画（思考・判断を重点）
- ・評価の進め方
- ・検証について

##### ③ 小学校6年間と幼稚園との接続

幼稚園教育要領や幼児期運動指針ガイドブックを参考にした運動の内容と指導の系統性

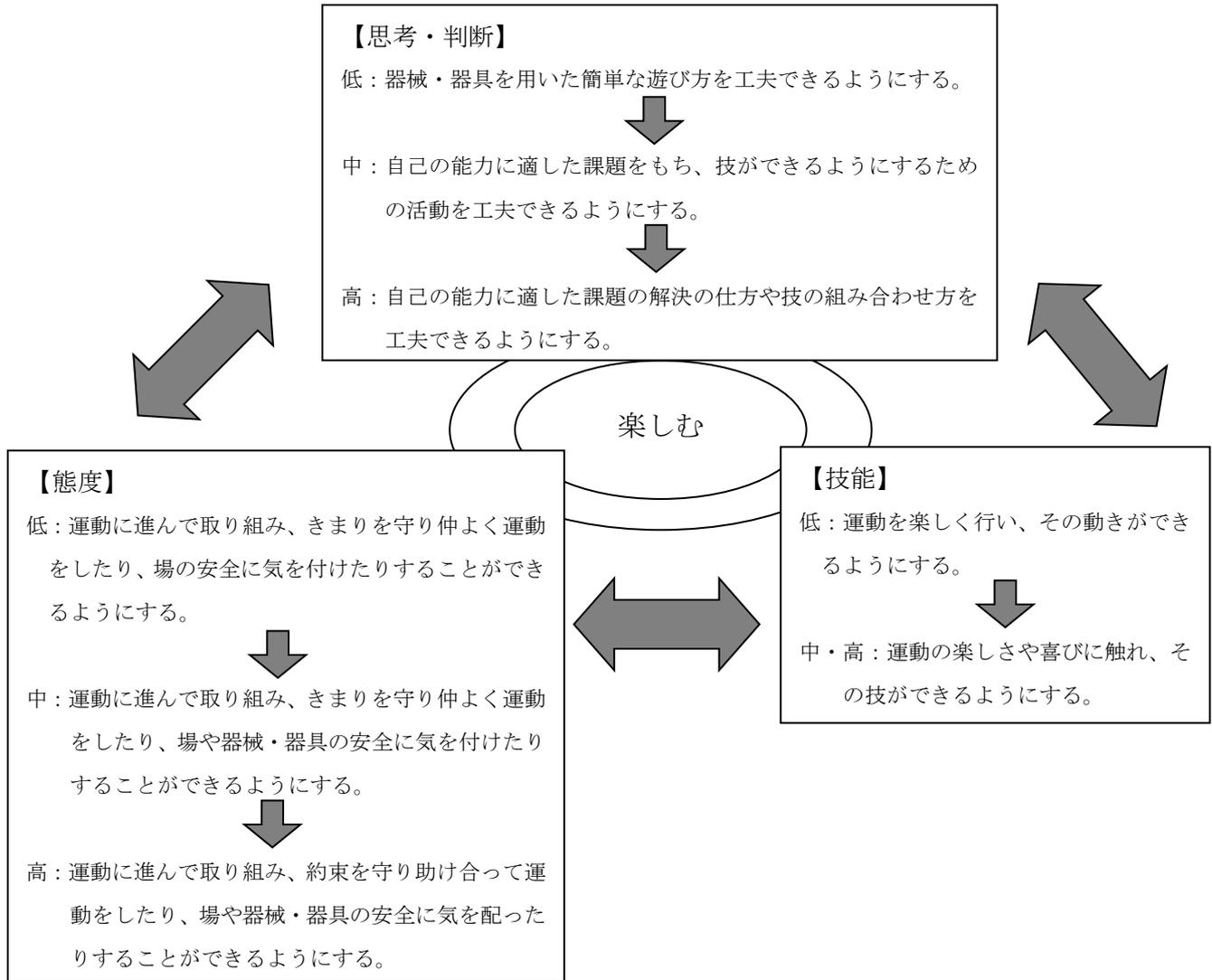
#### 実証授業

平成28年10月31日（月）

江戸川区立第六葛西小学校 第1学年 固定施設・鉄棒を使った運動遊び

## 2 「技能」「態度」「思考・判断」が三位一体であることに関する資料

### (1) 目標



### (2) 評価規準

|   | 運動への関心・意欲・態度  | 運動への思考・判断                                 | 運動の技能   |
|---|---|---|---|
| 低 | 器械・器具を使つての運動遊びに進んで取り組むとともに、順番やきまりを守り仲よく運動をしようとしたり、運動をする場の安全に気を付けようとしたりしている。             | 器械・器具を用いた運動遊びの行い方を工夫している。                 | 器械・器具を使つての運動遊びを楽しく行うための基本的な動きや各種の基礎となる感覚を身に付けることができる。 |
| 中 | 器械運動の楽しさや喜びに触れることができるよう、進んで取り組むとともに、きまりを守り、仲よく運動をしようとしたり、運動する場や器械・器具の安全を確かめようとしたりしている。  | 自分の力に合った課題をもち、技ができるようになるための運動の行い方を工夫している。 | 器械運動の基本的な技を身に付けることができる。                               |
| 高 | 器械運動の楽しさや喜びに触れることができるよう、進んで取り組むとともに、約束を守り、助け合って運動をしようとしたり、運動する場や器械・器具の安全を確かめようとしたりしている。 | 自分の力に合った課題の解決を目指して、練習の仕方や技の組み合わせ方を工夫している。 | 安定した基本的な技やその発展技を身に付けることができる。                          |

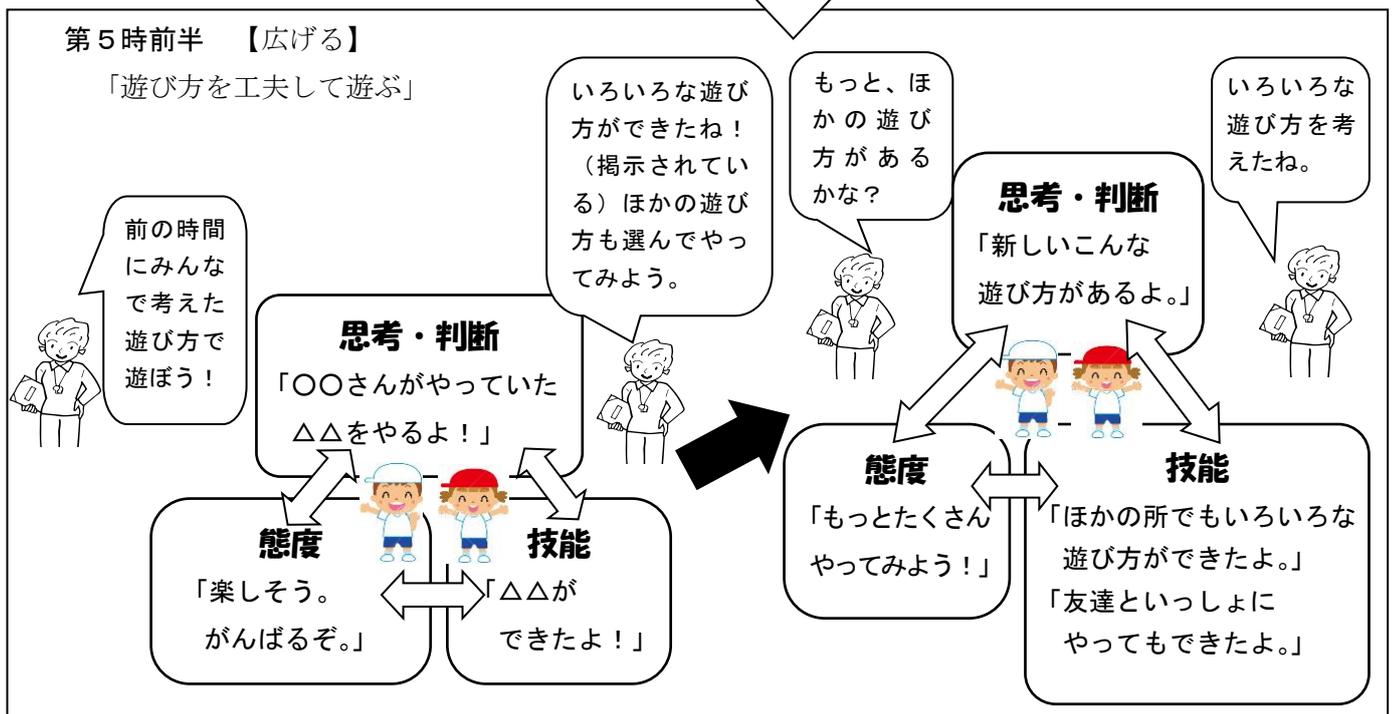
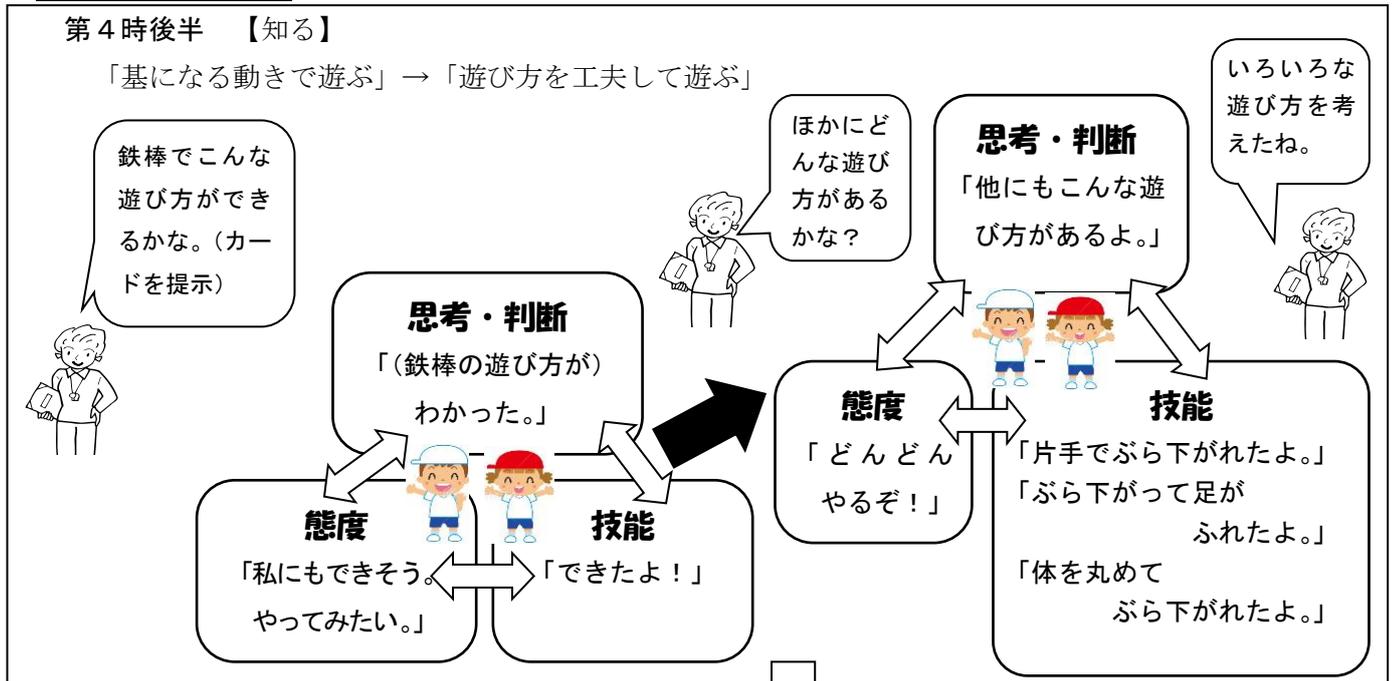
(3) 学習活動に即した評価規準：上段 (4) 学習を促す手立て：下段

|   | 運動への関心・意欲・態度  | 運動への思考・判断   | 運動の技能  |
|---|---|---|--|
| 低 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して、進んで取り組もうとしている</li> <li>・きまりを守ろうとしている</li> <li>・友達と一緒に、仲よく運動しようとしている</li> <li>・安全に気を付けようとしている</li> </ul>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・動きが分かっている</li> <li>・やり方が分かっている</li> <li>・動きのポイントやコツが分かっている</li> <li>・動きを繰り返す、組み合わせている</li> <li>・友達のよい動きを見付け、友達に伝えている</li> <li>・友達の動きのまねをしている</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎となる感覚を身に付ける</li> <li>・基本的な動きを身に付けることができる</li> <li>・自分の力にふさわしい動きを身に付けることができる</li> <li>・友達の動きとつなぎ合わせることができる</li> </ul> |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・きまりを守れない児童には、掲示してある運動遊びのきまりを読み直して確認させる</li> <li>・運動する場の使い方など安全に気を付けている児童を手本にして助言する</li> </ul>                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊び方のきまりを理解できるように図を提示する</li> <li>・遊び方の工夫を掲示し、選べるようにする</li> <li>・友達のよい動きを広めるために、まねをしてみるように声を掛ける</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な動きができていない児童には、鉄棒の握り方や基になる動きについて再度指導する</li> <li>・友達のよい動きをまねしたり、掲示してある他の遊び方を選んでやってみたりするように声を掛ける</li> </ul>            |
| 中 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで取り組もうとしている</li> <li>・きまりを守ろうとしている</li> <li>・友達と励まし合おうとしている</li> <li>・安全を確かめようとしている</li> </ul>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・動き方や技のポイントを知っている</li> <li>・自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいる</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分に合った基本的な技を行うことを身に付けることができる</li> </ul>  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・きまりを守れない児童には、掲示してあるきまりを再度確認させる</li> <li>・友達とめあてを伝え合い、励まし合いながら学習するように促す</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の能力に適した課題がもてるように、基本的な技のポイントに応じた練習方法と場をのせた学習カードを用意する</li> <li>・学習カードに記述した児童の動きのこつを全体に紹介する</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・技のポイントを生かして運動するように促す</li> <li>・グループ指導を行い、児童の状態に応じた具体的な言葉掛けをする</li> </ul>   |
| 高 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで取り組もうとしている</li> <li>・約束を守ろうとしている</li> <li>・友達と助け合おうとしている</li> <li>・分担された役割を果たそうとしている</li> <li>・安全を保持することに気を配ろうとしている</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の解決の仕方を知っている</li> <li>・自分の課題に合った練習の場や方法を選んでいる</li> <li>・技をつなぐ方法を知っている</li> <li>・自分の力に合った技を組み合わせている</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の力に合った安定した基本的な技やその発展技を身に付けることができる</li> </ul>   |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・器械・器具の扱い方、運動を見る位置など、安全に気を付けて取り組むように指導する</li> <li>・友達とめあてを伝え合い、教え合いながら学習するように促す</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の能力に適した課題がもてるように、技のポイントに応じた練習方法と場をのせた学習カードを用意する</li> <li>・学習カードに記述した児童の動きのこつを全体に紹介する</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師や技の上達が見られる児童を模範とし、技のポイントを伝える</li> <li>・技のポイントを生かして、練習に取り組むように言葉掛けする</li> </ul>                                       |

(5) 具体的な学習活動の例

思考・判断、技能、態度、を相互に関連付けて学習を進めることで、児童は運動の楽しさを味わえるようになる。特に、実際の活動場面では、思考・判断を促す教師の言葉掛けも重要となる。

低学年はじめの段階



学習を積み重ねることで、感覚や動きも身に付いていく。

- ・ 基礎となる感覚(腕支持、逆さ、振る、回る、バランスなど)
- ・ 基本的な動き(支持、ぶら下がり、振動、逆さ姿勢など)
- ・ 固定施設での、登り下りや懸垂移行、渡り歩きや跳び下り、逆さ姿勢
- ・ 鉄棒での跳び上がりや跳び下り、ぶら下がり、易しい回転

安全やきまりなどの態度面については、常に評価し全体に広める。(鉄棒の握り方 まわりの様子 順番など)

### 3 学習指導案

#### (1) 単元の目標

|       |   |
|-------|---|
| 技能    | 固定施設・鉄棒を使った運動遊びを楽しく行い、登り下り、懸垂移行、渡り歩きや跳び下りや支持しての上がり下り、ぶら下がりや易しい回転をすることができるようにする。 |
| 態度    | 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動したり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。                             |
| 思考・判断 | 器械・器具を用いた簡単な遊び方を工夫できるようにする。   |

#### (2) 単元の評価規準

| 観点               | 単元の評価規準  | 学習活動に即した評価規準   |
|------------------|--|--|
| 運動への<br>関心・意欲・態度 | <ul style="list-style-type: none"> <li>固定施設や鉄棒を使った運動遊びに進んで取り組むとともに、順番やきまりを守り、仲よく運動しようとしたり、運動する場の安全に気を付けようとしたりしている。</li> </ul>                                    | <ol style="list-style-type: none"> <li>固定施設や鉄棒を使った運動遊びに進んで取り組もうとしている。</li> <li>運動の順番やきまりを守り、友達と仲よく運動しようとしている。</li> <li>友達と協力して、準備や片付けをしようとしている。</li> <li>運動をする場や固定施設、鉄棒の使い方などの安全に気を付けようとしている。</li> </ol> |
| 運動についての<br>思考・判断 | <ul style="list-style-type: none"> <li>固定施設や鉄棒を使った運動遊びの行い方を知るとともに、運動をする場を変えながら、いろいろな運動の仕方を身に付けている。</li> <li>固定施設や鉄棒を使った運動遊びの動き方を知るとともに、友達のよい動きを見付けている</li> </ul> | <ol style="list-style-type: none"> <li>固定施設や鉄棒を使った運動遊びの行い方を知っている。</li> <li>固定施設や鉄棒を使って、楽しく遊ぶことができる場や遊び方を工夫している。</li> <li>固定施設や鉄棒を使った運動遊びの中で友達のよい動きを見付けている。</li> </ol>                                    |
| 運動の技能            | <ul style="list-style-type: none"> <li>固定施設を使った運動遊びでは登り下り、懸垂移行、渡り歩きや跳び下りをして遊んだりすることができる。</li> <li>鉄棒を使った運動遊びでは、支持しての上がり下り、ぶら下がりや易しい回転などができる。</li> </ul>          | <ol style="list-style-type: none"> <li>固定施設を使った運動遊びでは、登り下りや懸垂移行、渡り歩きや跳び下り、逆さ姿勢をとったりすることができる。</li> <li>鉄棒を使った運動遊びでは、支持しての上がり下り、ぶら下がりや易しい回転をすることができる。</li> </ol>   |

(3) 指導と評価の計画

【はじめの段階】

| 時間 | 学習活動  | 学習活動に即した評価規準【評価方法】 |                  |           |
|----|---|--------------------|------------------|-----------|
|    |   | 運動への関心・意欲・態度       | 運動についての思考・判断     | 運動の技能     |
| 1  | オリエンテーション<br>やってみる時間<br>・固定施設を使った運動遊び<br>知る時間 | ④<br>【観察・カード】      | ①<br>【観察・カード】    |           |
| 2  | 広げる時間<br>知る時間                                 |                    | ②<br>【観察・カード・発言】 |           |
| 3  | 広げる時間   | ②<br>【観察・カード】      |                  | ①<br>【観察】 |
| 4  | やってみる時間<br>・鉄棒を使った運動遊び<br>知る時間                | ③<br>【観察・カード】      | ①<br>【観察・カード】    |           |
| 5  | 広げる時間<br>知る時間                                 |                    | ②<br>【観察・カード・発言】 |           |
| 6  | 広げる時間   |                    |                  | ②<br>【観察】 |
| 7  | 広げる時間<br>①固定施設を使った運動遊び<br>②鉄棒を使った運動遊び         | ①<br>【観察・カード】      | ③<br>【観察・カード・発言】 |           |

【進んだ段階】

| 時間 | 主なねらい・学習活動   | 学習活動に即した評価規準【評価方法】 |                  |           |
|----|--|--------------------|------------------|-----------|
|    |  | 運動への関心・意欲・態度       | 運動についての思考・判断     | 運動の技能     |
| 1  | オリエンテーション<br>やってみる時間<br>・はじめの段階で学んだ運動<br>遊びに取り組む時間 | ②④<br>【観察・カード】     |                  |           |
| 2  | 知る時間<br>①固定施設を使った運動遊び<br>②鉄棒を使った運動遊び               |                    | ①<br>【観察・カード】    |           |
| 3  |  | ③<br>【観察・カード】      | ③<br>【観察・カード・発言】 |           |
| 4  | 広げる時間<br>①固定施設を使った運動遊び<br>②鉄棒を使った運動遊び              |                    | ②<br>【観察・カード・発言】 |           |
| 5  |  |                    | ③<br>【観察・カード・発言】 | ①<br>【観察】 |
| 6  |  |                    | ③<br>【観察・カード・発言】 |           |
| 7  |  | ①<br>【観察・カード】      |                  | ②<br>【観察】 |

(4) 学習過程

【はじめの段階】

| 1  | 2   | 3 | 4   | 5   | 6   | 7 |
|--|---|---|---|---|---|---|
| オリエンテーション<br>・準備運動   | ・学習の流れの確認   |   |   | ・準備運動   |   |   |
| <p>やる</p> <p>やってみる</p> <p>○今までの遊びの経験を基に<b>固定施設</b>で取り組む</p> <p>・ジャングルジム<br/>・雲梯・登り棒<br/>・たいこ橋</p>                                | <p>広げる</p> <p><b>固定施設を使った運動遊び</b></p> <p>○知る時間で出てきた遊び方から選んだり、さらに遊び方を考えたりして取り組む</p> <p>2時：ジャングルジム、雲梯<br/>3時：登り棒、たいこ橋</p> |   | <p>やってみる</p> <p>○今までの遊びの経験を基に<b>鉄棒</b>で運動遊びに取り組む</p>  | <p>広げる</p> <p><b>鉄棒を使った運動遊び</b></p> <p>○知る時間に出てきた遊び方から選んだり、さらに遊び方を考えたりして取り組む</p> <p>5時：跳び上がり・支持・跳び下り<br/>6時：ぶら下がり・易しい回転</p> | <p>広げる</p> <p><b>固定施設</b></p> <p>○4つの場から楽しく遊べる場と遊び方を選んで取り組む</p> |   |
| <p>知る</p> <p><b>固定施設を使った運動遊び</b></p> <p>①それぞれの場で基になる動きを知り、取り組む<br/>②基になる動きの遊び方を工夫して取り組む</p> <p>1時：ジャングルジム、雲梯<br/>2時：登り棒、たいこ橋</p> | <p>広げる</p> <p><b>固定施設</b></p> <p>○4つの場から楽しく遊べる場と遊び方を選んで取り組む</p>   |   | <p>知る</p> <p><b>鉄棒を使った運動遊び</b></p> <p>①基になる動きを知り、取り組む<br/>②基になる動きの遊び方を工夫して取り組む</p> <p>4時：跳び上がり・支持・跳び下り<br/>5時：ぶら下がり・易しい回転</p> | <p>広げる</p> <p><b>鉄棒</b></p> <p>○4つの動きから楽しく遊べる場と遊び方を選んで取り組む</p>  | <p>広げる</p> <p><b>鉄棒</b></p> <p>○4つの動きから楽しく遊べる場と遊び方を選んで取り組む</p>  |   |
| ・整理運動  | ・学習の振り返り  |   |   | ・学習のまとめ   |   |   |

【進んだ段階】

| 1  | 2  | 3 | 4   | 5  | 6 | 7 |
|--|--|---|---|--|---|---|
| オリエンテーション<br>・準備運動   | ・学習の流れの確認  |   |   | ・準備運動  |   |   |
| <p>やる</p> <p>やってみる</p> <p>○はじめの段階で工夫した遊び方に取り組む</p> <p>※工夫した動きはカードにして提示する<br/>※固定施設と鉄棒に取り組む時間は分ける</p> | <p>知る</p> <p><b>固定施設を使った運動遊び</b></p> <p>○3、4人のグループで競い合ったり、まねしたりしながら運動遊びに取り組む</p> <p>※取り組む運動遊びは、指定されたもの</p> |   | <p>広げる</p> <p><b>固定施設を使った運動遊び</b></p> <p>○3、4人のグループで競い合ったり、まねしたりしながら運動遊びに取り組む</p> <p>※動きや遊び方を工夫して取り組む<br/>※毎時2つの場所をローテーションで取り組む</p> | <p>広げる</p> <p><b>鉄棒を使った遊び</b></p> <p>○3、4人のグループで競い合ったり、まねしたりしながら運動遊びに取り組む</p> <p>※動きや遊び方を工夫して取り組む</p> <p>運動例：ふとんほしじゃんけん      だんごむし競争</p> |   |   |
|  | <p>知る</p> <p><b>鉄棒を使った遊び</b></p> <p>○3、4人のグループで競い合ったり、まねしたりしながら運動遊びに取り組む</p> <p>※取り組む運動遊びは、指定されたもの</p>     |   |   |  |   |   |
| ・整理運動  | ・学習の振り返り   |   |   | ・学習のまとめ  |   |   |

(5) 本時の学習 7時間扱い【第5時】

|       |                                       |
|-------|---------------------------------------|
| 技能    | 支持しての上がり下り、ぶら下がり、易しい回転をすることができるようにする。 |
| 態度    | 鉄棒を使った運動遊びに進んで取り組むことができるようにする。        |
| 思考・判断 | 鉄棒を使って、楽しく遊ぶことができる場や遊び方を工夫できるようにする。   |

| 児童の学習活動  | ○教師の支援 ☆評価（評価方法）  |
|--|---|
| (1) 集合・整列・挨拶<br>(2) 準備運動   | ○服装の確認をする。<br>○音楽に合わせて楽しく行いながら、一つ一つの部位を意識できるよう言葉掛けをする。  |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">                         いろいろな あそびかたを みつけて たのしく あそぼう！                     </div>  |   |
| (3) 学習の流れの確認<br><br>(4) 広げる時間<br>・前時で出てきた遊び方から選んだり、さらに遊び方を工夫したりして遊ぶ。<br>・自分が取り組みたい高さの鉄棒を選んで遊ぶ。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                         ・前時に行った基になる動き<br/>                         【跳び上がり・支持】【跳び下り】                     </div>   | ○本時の流れを確認する。<br><br>○遊び方を工夫して遊べるように前時に出てきた遊び方を掲示資料に加えておく。<br>○はじめにどの遊び方で遊びたいかを確認する。<br>○新しい遊び方を考えたら、友達に紹介するよう言葉掛けをする。<br>○体の姿勢、振動や回転の方向などの動きや高さ、人数などの遊び方の工夫が出たときにその遊び方を広げていく。             |
| (5) 知る時間<br>・全員で基になる動きに取り組む。<br>・自分が取り組みたい高さの鉄棒を選び、遊び方を工夫して遊ぶ。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">ぶら下がり</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">                             ↓遊び方の工夫を全体で共有                         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">易しい回転</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">                             ↓遊び方の工夫を全体で共有                         </div> </div> | ○どの児童も基になる動きに取り組みやすいように、はじめは取り組む鉄棒の高さをグループごとに決める。<br>○遊び方の工夫に迷っている児童には友達の遊び方に注目させ、まねをしたり一緒に遊んだりするよう言葉掛けをする。<br><br>☆鉄棒を使って、楽しく遊ぶことのできる場や遊び方を工夫している。（思考・判断）【観察・カード・発言】                     |
| (7) 整理運動<br>(8) 学習の振り返り<br><br>(9) 学習のまとめ  | ○よく使った部位をほぐすように言葉掛けをする。<br>○どんな遊び方の工夫をして遊んだのが楽しかったかを振り返らせる。<br>○ぶら下がりや易しい回転の動きで遊び方を工夫して遊んでいた児童を紹介する。<br>○次時では見つけた遊び方の中から自分がやりたい遊びを選んで遊べることを伝え、意欲をもたせる。<br>○休み時間に取り組んで見つけた遊び方も先生に伝えてよいとする。 |
| (10) 集合・整列・挨拶  |   |

(6) 評価に至るまでの具体的な手立て

【知る時間】→【広げる時間】の学習活動に即して、本時の目標に沿った評価に至るまでの具体的な手立てを示す。

